

業 務 資 料

立木伐採量

研究林名	実行内訳
芦生研究林	立木売却：40.130m ³ （ミズナラ） 保育間伐：4.635m ³ （スギ）
北海道研究林	間伐：250.249m ³ （カラマツ） 保育間伐：77.987m ³ （トドマツ） 見本林支障木：11.197m ³ （カラマツ・トドマツ・ナナカマド）
和歌山研究林	間伐：108.739m ³ （スギ） 65.754m ³ （ヒノキ） 保育間伐：528.134m ³ （スギ・ヒノキ）
上賀茂試験地	虫害枯損木：29.257m ³ （マツ類） 10.940m ³ （ブナ類） 3.350m ³ （スイショウ）
徳山試験地	虫害枯損木：9.085m ³ （マツ類）
北白川試験地	境界危険木等：6.121m ³ （イチイ外）
計	間伐：1,035.498m ³ 被害木：52.632m ³ その他：57.448m ³

研究林収入

研究林名	区分	樹種	数量	金額	備考
芦生研究林	立木	ミズナラ	40.130m ³	1,000,000円	3・4・6林班
北海道研究林	素材	カラマツ トドマツ	63.069m ³ 42.593m ³	568,000円 144,000円	間伐（標茶区） 保育間伐
和歌山研究林	素材	スギ ヒノキ	131.418m ³	—————	間伐（学内資材とする）
計				1,712,000円	

育林総括表

研究林名	実行内訳
芦生研究林	下刈：0.09ha（トチノキ・コナラ） 保育間伐：0.10ha
北海道研究林 標茶区	改植：（請）1.19ha（ウダカシバ 510本・ダケカンバ 480本） 間伐：（請）3.90ha 保育間伐：（直）1.25ha 見本林維持：5.88ha
白糠区	蔓切：（請）18.58ha 見本林維持：1.02ha
和歌山研究林	間伐：（請）0.83ha・（直）0.37ha 保育間伐：（請）5.15ha・（直）3.26ha 枝打：0.43ha 見本林維持：1.93ha
上賀茂試験地	下刈：（請）2.26ha 除伐：（請）0.50ha 防鹿ネット設置：513m 見本林維持：1.72ha
徳山試験地	下刈：（請）1.74ha・（直）0.58ha 蔓切：0.77ha 除伐：0.30ha 見本林維持：1.86ha
北白川試験地	見本林維持：0.93ha

林道総括表

研究林名	実行内訳
芦生研究林	車道維持：34,238m 作業道維持：2,344m 歩道維持：30,000m 軌道維持：2,200m
北海道研究林 標茶区	車道維持：22,704m 作業道維持：7,058m 歩道維持：991m
白糠区	車道維持：15,421m 作業道維持：200m 歩道維持：1,305m
和歌山研究林	車道維持：8,298m 作業道維持：2,264m 歩道維持：（請）6,000m
上賀茂試験地	車道維持：6,211m 作業道維持：150m 歩道維持：9,916m
徳山試験地	車道維持：800m 作業道維持：1,790m 歩道維持：6,908m

林種・林相別・面積・蓄積集計表

(平成19年4月1日現在)

研究林名	所在地	(蓄積 m ³) 面積 ha	人工林				天然林				その他
			針葉樹林	針広混交林	広葉樹林	計	針葉樹林	針広混交林	広葉樹林	計	
芦生研究林	京都府南丹市	(669, 885)	(60, 336)		(265)	(60, 601)	(39, 755)	(332, 226)	(237, 303)	(609, 284)	
	美山町芦生	4, 185. 55	245. 05		2. 72	247. 77	218. 06	1, 871. 54	1, 529. 41	3, 619. 01	318. 77
北海道研究林		(251, 089)	(69, 944)	(9, 777)	(879)	(80, 600)		(11, 242)	(159, 247)	(170, 489)	
		2, 327. 16	457. 51	69. 76	18. 45	545. 72		91. 74	1, 633. 16	1, 724. 90	56. 54
標茶区	北海道川上郡	(151, 418)	(61, 528)	(3, 109)	(877)	(65, 514)			(85, 904)	(85, 904)	
	標茶町多和	1, 446. 79	384. 03	25. 00	17. 44	426. 47			985. 14	985. 14	35. 18
白糠区	北海道白糠郡	(99, 671)	(8, 416)	(6, 668)	(2)	(15, 086)		(11, 242)	(73, 343)	(84, 585)	
	白糠町和天別	880. 37	73. 48	44. 76	1. 01	119. 25		91. 74	648. 02	739. 76	21. 36
和歌山研究林	和歌山県有田郡	(299, 411)	(221, 790)		(61)	(221, 851)	(12, 480)	(33, 862)	(31, 218)	(77, 560)	
	有田川町上湯川	842. 00	410. 49		2. 42	412. 91	29. 30	130. 43	158. 82	318. 55	110. 54
上賀茂試験地	京都市北区	(13, 190)	(1, 902)	(405)	(102)	(2, 409)	(5, 956)	(4, 680)	(145)	(10, 781)	
	上賀茂本山	46. 97	9. 97	2. 06	0. 95	12. 98	16. 68	13. 39	0. 45	30. 52	3. 47
徳山試験地	山口県周南市	(12, 824)	(7, 528)	(152)	(139)	(7, 819)			(5, 005)	(5, 005)	
	徳山鉢窪	41. 85	17. 24	0. 52	2. 81	20. 57			18. 55	18. 55	2. 73
北白川試験地	京都市左京区	(199)		(199)		(199)					
	北白川追分町	1. 40		0. 70		0. 70					0. 70
合 計		(1, 246, 598)	(361, 500)	(10, 533)	(1, 446)	(373, 479)	(58, 191)	(382, 010)	(432, 918)	(873, 119)	
		7, 444. 93	1, 140. 26	73. 04	27. 35	1, 240. 65	264. 04	2, 107. 10	3, 340. 39	5, 711. 53	492. 75

林道の現状

(平成19年3月31日現在)

研究林名	車道延長	作業道延長	合計	林道密度
芦生研究林	34,238 m	2,344 m	36,582 m	9.5 m/ha
北海道研究林(標茶区)	24,358 m	23,031 m	47,389 m	33.6 m/ha
〃(白糠区)	15,421 m	1,814 m	17,235 m	20.1 m/ha
和歌山研究林	8,298 m	2,264 m	10,562 m	14.4 m/ha
上賀茂試験地	6,211 m	565 m	6,766 m	155.8 m/ha
徳山試験地	800 m	1,790 m	2,590 m	66.2 m/ha

利用状況総括表

研究林別利用者数

(延人数)

研究林名	教育利用		研究利用		公開講座	一般利用	合計
	教職員等	学生	教職員等	学生			
芦生研究林	777	798	607	785	156	6,765	9,888
北海道研究林	255	695	200	77	0	131	1,358
(標茶区)	(237)	(510)	(147)	(45)	(0)	(115)	(1,054)
(白糠区)	(18)	(185)	(53)	(32)	(0)	(16)	(304)
和歌山研究林	460	21	162	132	0	37	812
上賀茂試験地	266	1,002	563	484	101	300	2,716
徳山試験地	3	0	6	4	0	62	75
北白川試験地	27	364	446	633	0	126	1,596
計	1,788	2,880	1,984	2,115	257	7,421	16,445

利用区分別利用者数

(延人数)

利用区分		京 都 大 学		他 大 学	農 林 業 関 係 (官公署庁)	一 般	計
		農 学 部	他学部等				
教育利用	教員等	238	33	93	0	1,368	1,732
	学 生	1,700	393	787	—	—	2,880
	技術職員	38	0	18	—	—	56
公開講座	—	90	0	0	0	167	257
研究利用	教員等	873	122	28	234	677	1,934
	学 生	1,796	285	34	—	—	2,115
	技術職員	50	0	0	—	—	50
その他の利用 (見学等)		145	3	31	71	7,171	7,421
計		4,930	836	991	305	9,383	16,445

*) 農学部にはフィールド科学教育研究センターを含む

学生実習等

科目名	学科等(学年・対象者)	期間
芦生研究林(1)		
少人数セミナー「森林の更新と動態」	京都大学全学部(1)	06.04.29・06.04.30
冷温帯性落葉広葉樹における動植物生態観察	京都大学農学部森林科学科(1-4)	06.05.03-06.11.05
ブナ林の生態、種子のシナ率、及び種子の成り年の白山との同調関係の調査ー地球温暖化の指標としてー	兵庫県立尼崎小田高等学校	06.05.06-06.11.05
認識人類学Ⅰ	京都大学人間・環境学研究科(M1)	06.05.12
由良川ワークショップ(第1回)[人と動物と森との関わり 変わりゆく芦生]	京都府中丹広域振興局(一般)	06.05.14
国際交流科目「変容する東南アジアー環境・生業・社会」	京都大学農学研究科森林科学専攻(2-3)	06.05.15
芦生研究林フィールド調査法実習	京都大学アジア・アフリカ地域研究研究科(院生)	06.05.15-06.07.10
校外実習(ブナの原生林散策)	滋賀県高島市立朽木中学校(1)	06.05.22
植物観察	NPO法人自然大学植物科(一般)	06.05.26
日本の暖温林帯林・冷温帯林の植生を中国黄土高原の植生と比較して	緑の地球ネットワーク(一般)	06.05.28
天然林の見学と実習	京都大学生存圏研究所循環材料創成分野(院生)	06.05.31
自然観察実習	NPO法人シニア自然大学(一般)	06.06.03・06.06.04
たかしま森の子事業	高島市役所森林水産資源開発課(一般・小3-4)	06.06.05
森林生態系とウイルス動態	京都大学ウイルス研究所 霊長類モデル研究領域	06.06.14
地球環境生態系講座での森林生態系現地講義	NPO法人シニア自然大学(一般)	06.06.15
脊椎動物学解剖実習	京都大学理学研究科動物学教室(3)	06.06.17・06.06.18
少人数セミナー「原始的な森林の働き」	京都大学全学部(1)	06.07.15-06.07.17
美山町第4学年合同自然体験教室	南丹市立美山町内小学校(4)	06.07.25
ecoカフェ 7月「夏の芦生で森遊び」	(財)京都市ユースサービス協会 京都市北青少年活動センター(一般)	06.07.30
親子学習	知井小学校(2-保護者)	06.07.30
研究林内の植生観察研修	京都府理科教育の会(理科教員)	06.08.05
森里海連環実習A	京都大学全学部(1-4)	06.08.07・06.08.08
芦生原生林の観察実習	園部ロータリークラブ(小学生高学年)	06.08.10
生物野外実習	大阪大学理学部(1)	06.08.18-06.08.21
大学等地域開放特別事業 森林体験学習	和歌山県立有田中央高等学校清水分校(高校生)	06.08.24
少人数セミナー「世界の森林、日本の森林、現在・未来！」	京都大学全学部(1)	06.08.28-06.08.30
研究林実習Ⅰ	京都大学農学研究科森林科学専攻(2)	06.08.28-06.09.01
The Ecology of Adaptive Radiationの輪読ゼミ	京都大学理学研究科動物生態学研究室	06.09.11・06.09.12
野外実習	大阪市立大学理学研究科(3)	06.09.19-06.09.21
研究林実習Ⅱ	京都大学農学研究科森林科学専攻(3)	06.09.19-06.09.22

科目名	学科等(学年・対象者)	期間
芦生研究林(2)		
森林利用学実習及び実習法	京都大学農学研究科森林科学専攻(3)	06.09.25 - 06.09.28
芦生フィールドワーク(下見)	京都府立久御山高等学校	06.09.29・06.09.30
平成18年度 京都大学フィールド科学教育研究センター技術職員研修	全国大学演習林(技術職員)	06.10.04 - 06.10.06
芦生フィールドワーク	京都府立久御山高等学校(1)	06.10.11
自然体験サークル「なんたん・わくわくキッズ」	南丹市教育委員会社会教育課(小4-6)	06.10.15
自然体験教室「まるごと体験! 芦生の森」	亀岡市 地球環境子ども村課(親子)	06.10.28
環境科学基礎	京都府立北桑田高等学校森林リサーチ科(1)	06.11.01
キャリア教育体験学習	南丹市立知井小学校(4)	06.11.16
暖地性積雪地域における冬の自然環境	京都大学全学部(1-4)	07.02.09 - 07.02.12

北海道研究林

遠足(郷土の自然に親しみ理解を深める)	標茶町立標茶小学校(3)	06.05.26
日本ペドロロジー学会第16回ペドロジスト・トレーニングコース	帯広畜産大学畜産学部	06.06.12 - 06.08.12
食料・環境経済学科特別講義Ⅰ・Ⅱ	京都大学農学部環境経済学科(2)	06.08.02 - 06.08.06
平成18年度第1学期面接授業(集中型)・道東地方の自然	放送大学京都学習センター(一般)	06.08.05・06.08.06
総合学習(森林についての調査活動)	標茶町立標茶中学校	06.08.24
森里海連環学実習C	京都大学農学部・総合人間・理学部 北海道大学水産・理学・農学部	06.09.01 - 06.09.08
研究林実習Ⅲ(夏の北海道)「北海道東部の人と自然」	京都大学(農学部森林科学科)「総合人間学部・教育学部(全学共通)」	06.09.09 - 06.09.16
しべちゃアドベンチャースクール ジュニアリーダー養成講座	標茶町教育委員会中央公民館(小・中・高校生)	06.10.14・06.10.15
研究林実習Ⅳ(冬の北海道)「北海道東部の厳冬期の自然環境」	京都大学(農学部森林科学科・資源生物)「理学・総合人間・教育・経済学部(全学共通)」	06.02.20 - 06.02.27

和歌山研究林

ウッズサイエンス	和歌山県立有田中央高等学校清水分校(3)	06.04.17 - 07.01.22
総合的な学習の時間「SIMIZUタイム」	和歌山県立有田中央高等学校清水分校(1)	06.05.31
総合的な学習の時間「森林体験活動」	有田市立田鶴小学校(6)	06.06.29
海山観察会	清水町行政局教育課社会教育係(小4-中3)	06.08.02
モミ・ツガ林におけるキノコ類の種類の同定	和歌山県立自然博物館(一般)	06.09.03
少人数セミナー「森のつくりだすもの」	京都大学全学部(1)	06.09.27 - 06.09.29
総合的な学習の時間「森林体験活動」	有田川町立八幡小学校(5)	06.10.19
総合的な学習の時間	有田市立田鶴小学校(5)	05.10.27

科目名	学科等(学年・対象者)	期間
上賀茂試験地		
自然教育論	京都精華大学人文学部環境社会学科(2-4)	06.04.01-07.03.31
森林総合実習及び実習法	京都大学農学部森林科学科(3)	06.04.14・06.05.12
資源生物科学実験および実験法Ⅰ・Ⅱ	京都大学農学研究科地域環境科学専攻(3)	06.04.18-06.12.31
少人数セミナー「森林の更新と動態」	京都大学全学部(1)	06.04.23
生物学実習	京都大学理学研究科生物科学専攻(3)	06.05.15-06.05.22
こども「楽々塾」ネイチャーゲーム	京都精華大学人文学部環境社会学科(小学生)	06.05.20
ランドスケープ計画 名園実習	京都造形芸術大学環境デザイン学科(3)	06.05.26・06.12.08
新入生向けガイダンス	京都大学農学研究科森林科学専攻(1・M1)	06.05.27
基礎デザイン	京都精華大学デザイン学部プロダクトデザイン学科(1)	06.06.06
土壌物理学・水環境工学実験	京都大学農学研究科地域環境科学専攻(1)	06.06.07
森林生物学実験及び実験法	京都大学農学研究科森林科学専攻(3)	06.06.21-06.07.12
少人数セミナー「原生的な森林の働き」	京都大学全学部(1)	06.06.25
森林植物学実習	京都府立大学農学研究科(3)	06.07.07
京都大学シニアキャンパス2006	京都大学学生部(一般)	06.09.21
自然観察	NPO法人シニア自然大学高等科(一般)	06.09.26
こども「楽々塾」自然観察会	京都精華大学人文学部環境社会学科(小学生)	06.09.30
森林科学実習Ⅳ	京都大学農学部森林科学科(2)	06.10.03
樹木の超微形態観察及び観察法	京都大学農学研究科森林科学専攻(3)	06.10.20
ネイチャーゲーム講習会	京都精華大学人文学部環境社会学科	06.11.09-06.11.11
エコの寺子屋「フィールド学習」	NPO法人エコロジーカフェ	06.11.12
生態学特別講義Ⅰ	京都大学農学研究科森林科学専攻(3)	06.11.15
森林における植物・菌類の生態観察	NPO法人シニア自然大学(一般)	06.11.18
野外観察及びハンディークラフト	京都市立高倉小学校(4-6)	06.11.25

徳山試験地

現場における関連業務及び作業等の実務実習	山口県立東部高等産業技術学校	06.02.06-06.02.08
----------------------	----------------	-------------------

北白川試験地

少人数セミナー「有機農業の可能性・・・持続可能な農業をめざして」	京都大学全学部(1)	06.04.12-06.07.12
土壌物理学・水環境工学実験 土壌三相分布測定	京都大学農学部地域環境工学科(3)	06.04.19
少人数セミナー「森林の更新と動態」	京都大学全学部(1)	06.04.23
森林科学実習Ⅰ 樹木及び昆虫類の観察及び採集	京都大学農学部森林科学科(2)	06.06.13・06.06.20
樹木の超微形態観察及び観察法	京都大学農学部森林科学科(3)	06.10.13・06.10.27
森林水文・砂防学実験及び実験法	京都大学農学部森林科学科(3)	06.10.16・06.10.23
生態学実験及び実験法 樹木及び昆虫類の観察及び採集	京都大学農学部森林科学科(3)	06.11.02・06.11.09

科目名	学科等(学年・対象者)	期間
北白川試験地(2)		
森林科学特別科目 I	京都大学農学部森林科学科(3)	06.11.08
生態学実験及び実験法 自由研究「樹幹を移動するアリの樹皮選好性の有無を検討する」	京都大学農学部森林科学科(3)	06.11.14 - 06.11.21
森林植物学 樹木分類・識別実習	京都大学農学部森林科学科(3)	06.12.15
大学紹介セミナー	大阪府立大手前高校(1-2)	06.12.08



少人数セミナー(北白川試験地)



名園実習(上賀茂試験地)



美山町第4学年合同自然体験教室(芦生研究林)

会 議

○ 森林及び里域ステーション（紀伊大島実験所を除く）運営委員会

・平成19年1月25日（木） 13：00～16：40

議 題

1. 平成17年度事業報告について
2. 平成18年度12月までの事業報告及び1月以降の予定について
3. 平成19年度事業計画について
4. 平成19年度プロジェクト研究について
5. 事業内規の改訂について

報告事項

1. 第3回時計台対話集会について
2. 全国大学演習林協議会について

○ 森林系技術班長会議

・平成18年8月17日（木） 13：00～17：30

議 題

1. 事業内規の改訂について
2. 自然観察会の実施について

・平成19年1月25日（木） 10：30～12：00

議 題

1. 平成19年度森林系技術部組織について
2. プロジェクト研究のデータについて
3. 地域森林計画について

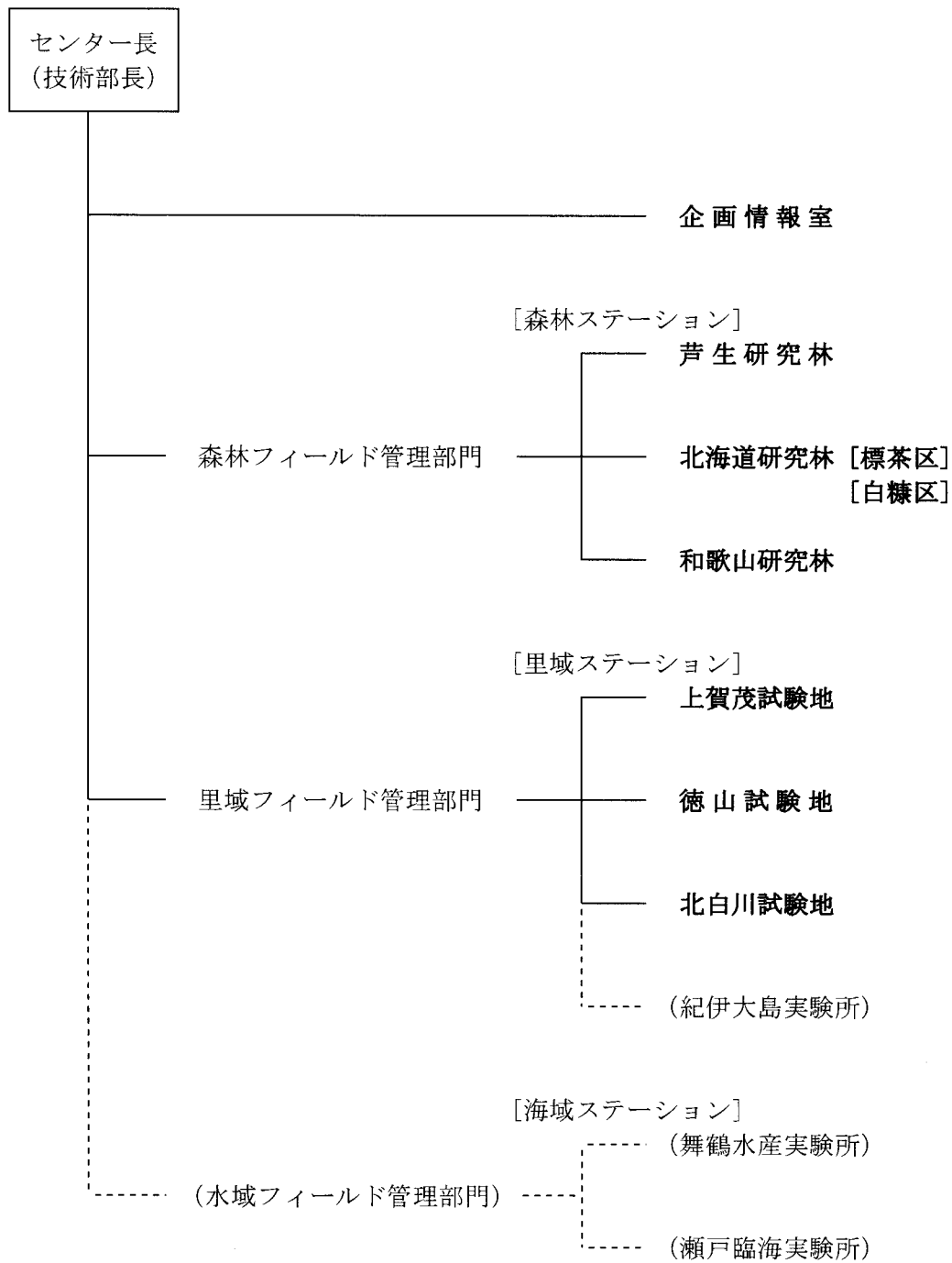
免許・資格等の取得者

免許・資格等の種類	取得年月	所 属	人 数
刈払機取扱作業安全衛生教育	平成18年 5月	北海道研究林	1 名
	6月	和歌山研究林	2 名
伐木等（チェーンソー）特別教育	5月	北海道研究林	1 名
はい作業主任者技能講習	9月	和歌山研究林	1 名
大型自動車免許	9月	芦生研究林	1 名
	平成19年 3月	北海道研究林	1 名
大型特殊自動車免許	11月	北海道研究林	1 名
	平成19年 1月	〃	1 名
車両系建設機械運転技能講習（整地等）	11月	北海道研究林	1 名
地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習	12月	和歌山研究林	2 名
アーク溶接等特別教育	平成19年 2月	和歌山研究林	2 名
玉掛技能講習	平成19年 2月	上賀茂試験地	1 名
小型移動式クレーン運転技能講習	平成19年 3月	上賀茂試験地	1 名

安全衛生に関する講習会等

講習会等名	講習年月	所 属	参加者数
安全運転管理者講習	平成18年 6月	北海道研究林	1 名
	10月	芦生研究林	1 名
	10月	和歌山研究林	1 名
危険物取扱者保安講習	6月	北海道研究林	1 名
VDT作業及びヒヤリハットについての講習会	7月	北白川試験地	2 名
安全衛生推進者養成講習	平成19年 2月	北海道研究林	2 名

管理技術部組織図



技術職員配置表

区 分	平成18年4月1日現在	平成18年度中の異動
芦 生 研 究 林	技術班長 藤 井 弘 明 技術主任 大 牧 治 夫 技術主任 紺 野 絳 技術主任 浅 野 善 和 技術職員 大 橋 健 太 技術職員 柳 本 順 技術職員 伊 藤 雅 敏 技術職員 太 田 健 一	平成18年4月1日付けで和歌山研究林より 平成18年8月21日まで病気休職 平成18年4月1日付けで和歌山研究林より
北海道研究林（標茶区） （白糠区）	技術班長 山 内 隆 之 技術主任 佐 藤 修 一 技術職員 勝 山 智 憲 技術主任 古 本 浩 望 技術主任 渡 邊 康 弘 技術職員 岡 部 芳 彦	平成18年4月1日付けで採用 平成19年3月31日付けで定年退職 平成18年12月31日付けで辞職 平成18年4月1日付けで芦生研究林より
和 歌 山 研 究 林	技術班長 長谷川 孝 技術主任 上 西 久 哉 技術職員 平 井 岳 志 技術職員 細 見 純 嗣 技術職員 中 川 智 之 技術職員 松 場 京 子	平成18年4月1日付けで北海道研究林より 平成18年4月1日付けで上賀茂試験地より 平成19年3月31日付けで定年退職
上 賀 茂 試 験 地	技術班長 中 根 勇 雄 技術主任 柴 田 泰 征 技術職員 黒 田 眞 人 技術職員 荒 井 亮	平成19年3月31日付けで定年退職 平成18年4月1日付けで企画情報室より 平成18年6月14日付けで病気休暇となる
徳 山 試 験 地	技術班長 秋 田 豊	
北 白 川 試 験 地	技 術 長 光 枝 和 夫 技術主任 馬 渡 和 則 技術職員 柳 直 文 技術職員 鬼 塚 恵 美	平成19年3月31日付けで定年退職
企 画 情 報 室	技術班長 境 慎 二 朗 技術職員 橋 田 理 也 子 技術職員 向 昌 宏 技術職員 中 村 は る 奈	平成18年4月14日まで育児休業 平成18年4月1日付けで北白川試験地より